



## 宮司プレス 百十二号

彦島八幡宮 宮司 ニュース

発行者 彦島八幡宮

宮司 柴田 宜夫

発行 平成二十八年 四月二十一日

◇宮司の柴田です。発行の遅れを取り戻すことができないままに、徒(いたづら)に時を過ごしてしまいました。昨日は、二十四節季(せつき)のひとつで、春の季節の中で最後の節季でもある、穀雨(こくう)でした。春雨が降って百穀(ひゃっこく)、いろいろな穀物を潤(うる)すという意味です。今日は、まさに、春雨であります。平成二十八年熊本地震の被災地の方々にとっては、辛く悲しい雨模様のことでしょう。私の故郷である熊本での激甚(げきじん)災害、見慣れた光景が、一夜にして過酷(かこく)な姿に豹変(ひょうへん)してしまいました。心からお見舞いを申し上げます。

じられていきます。一刻も早い復興支援を願うものであります。私共も、「想定外」とい言は、葦舟(あしぶね)に乗せて流してしまわなければなりませんし、起こりうる激甚災害に、「備え」なければならぬことを痛感させました。五年前の東日本大震災もそうですけれども、度重なる自然災害の前に、尊い命を捧げられた方々、被災された方々の事を忘れてはなりません。むしろ、教え導かれつつ、「減災」の道筋を歩まなければならぬと思います。

◇社報「産土」第五十号の巻頭言にも記述しましたが、わが国は、今年、中国、そして、不安定な金融システム、さらに、天変地異という三つのリスクへの備えが必要なのだそうです。中国の経済成長が減速していきまし、南シナ海など安全保障面でのリスクも大きくなっています。金融が、世界の実態経済を揺るがす度合いが、極めて高くなってきました。もうすでに、現在進行形であります。この二つのリスクへの備えは、政府の洞察力のある外交や経済金融政策に委ねるしかありません。しか

し、人知では、いかんともしがたいのが、三つめのリスクである天変地異です。前述(ぜんじゅつ)した熊本地震もそうですが、南関東や東海での巨大地震は、いつ起きても不思議ではないそうです。さらに、火山の噴火や天候不順による風水害も増加しています。この天変地のリスクは、前述の二つのリスクが、外交上の安全保障とするならば、内なる安全保障といえるでしょう。昨今は、テロへの備えも必要です。防災や減災等、国を挙げて、地域住民の力を結集し、大難(だいなん)は小難(しょうなん)しよう(ように)に、小難は無難にする努力が必要ではないでしょうか。

◇津田塾大学教授で、疫(えき)学者の三砂(みさご)ちづるさんは、「女が女になること」の著作のなかで、「我々は、単独でこの世に存在しているわけではなく、つながりのうちに、この自然の中で、許されており、生かされている。何か大きな存在の一部として存在している」と、書かれています。三砂教授の言われるように、大きな存在の一部である私共は、自分の命、これからの人生に、もつともつと謙虚に向き合うことが大切です。今ある命に感謝をして、自然を大切に、人々の交流を大事に暮らす、共に生きるのです。そして、明るい前向きな気持ちをもって、日々を楽しみつつ、新しいものをつくりだしていく、共に生むのです。

共に生き、共に生む、共生の生活こそが、危機への備えでもあり、共存共栄の道のりではないでしょうか。宮司プレス七十三号にも掲載しましたが、富小路禎子（とみのこうじよしこ）という歌人（かじん）は、「服あふれ 靴（くつ）あふれ 籠（かご）にパンあふれ 足を知らざる 国と成り果つ」と詠まれています。この「足を知る」生活を取り戻すことこそが、共生の生活であり、被災地の方々を救う、私たちができる一つの手立になるのではないかと思います。ご自愛をお祈り申し上げます。

◇三月の祭典行事報告

▼月次祭 \*三月一日、十五日

▼海上自衛隊ミサイル艇「しらたか」参拝

\*三月四日



▼福浦金刀比羅宮月次祭 \*三月十日

▼南風泊恵比須神社例祭 \*三月十五日

▼春季祖霊祭 \*三月二十日

※家の宗旨が神道の方の合同の祖霊祭終

了後、宮司より記念講演



▼朝粥会 \*三月二十一日

▼富田井戸開鑿（かいさく）百年祭

▼海上自衛隊敷設艦むろと参拝

\*三月二十日

◇三月の宮司の行事会議等活動報告

▼八幡宮関係団体

◇敬神婦人会監査会 \*三月二日

◇敬神婦人会役員会 \*三月七日

◇維蘇志会三月例会 \*三月十五日

◇神道会総会 \*三月二十日

◇神道会会員へ祖霊祭の粗品配布

◇奉納とこわかグラントゴルフ会世話人会

\*三月二十六日

◇維蘇志会会計監査会、役員会

\*三月三十一日

\*二月十一日

▼山口県神社庁、同下関支部関係

◇山口県神社庁神職大会 \*三月三日

◇山口県神社庁祭式研修会

\*三月八日～九日

◇山口県神社庁祈年祭、神宮大麻頒布推進会議

\*三月十六日

◇白崎神社池田宮司葬儀参列

\*三月十七日

◇山口県神社庁下関支部施設慰問

\*三月十七日

◇支部神宮大麻頒布終了祭、支部研修

\*三月二十二日

◇山口県神社庁臨時協議員会

\*三月二十五日

\*二月十三日

◇山口県教化講師会講演講師養成研修会

\*三月二十八日

▼教誨（きょうかい）活動

※美祢社会復帰促進センター

◇釈放前指導 \*三月九日

◇集合教誨男子 \*三月十四日

◇集合教誨女子 \*三月二十八日

▼その他

◇経友会支部長幹事会 \*三月十一日

◇社会福祉法人あーす評議員会

\*三月十八日

◇下関文化講座「らくーぎ」に出講

※西嶋院首、トニー牧師とパネルディス

カッション

\*三月二十七日